



EV充電器取付セット

取扱い方法については
HekiaS取扱説明書および
EV充電器ポール 取扱説明書をご覧ください。

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

注意 ・取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。

警告 ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

お願い ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

補足 ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。

□ 梱包明細表

【1】取付部品セット		
名称	略 図	員 数
【1a】M4ターンナット		4
【1b】M4x20 ナベ小ねじ ダブルセムス		4
取付説明書	—	—

□ チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	内線規程に沿った配線、通電と漏電チェックをしましたか?	<input type="checkbox"/>
2	同梱部材はすべて取り付けましたか?	<input type="checkbox"/>
3	各部材の取付ねじのゆるみ、部材にがたつきはないですか?	<input type="checkbox"/>
4	各部材の保証書に必要な事項を記入しましたか?	<input type="checkbox"/>
5	各部材の取扱説明書と機器付属の特殊工具(六角)を含む、全ての説明書を施主様に渡しましたか?	<input type="checkbox"/>

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴うおそれがありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 前もって設置場所の確認を行い、状況によって施主様と設置位置の確認を行ってください。
- 充電器の消費電流、住宅の契約電流(主開閉器容量)と使用電流値を施主様と確認し、適切な契約プランを選択するよう伝えてください。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器(ICD)をお使いの方は、通電時に密着するような姿勢はとらないでください。

💡 お願い

- 正しく施工、組付けをする為に、施工前に必ず本紙と充電器の施工説明書、取付側の取付説明書をお読みください。
- 新築、既築、取付側の製品によって配管方法が変わりますので事前に施主様と確認してください。
- 次の場所には設置しないでください。
 - ・車とぶつかるとなるような場所
 - ・給湯器、暖房器などの廃棄熱が製品に直接当たる場所
 - ・階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
 - ・使用温度範囲(-30℃~+40℃)を常時超えるおそれのある地域
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
 - ・使用時に充電ケーブルが引っ張られた状態になる場所
 - ・水が常時多量にかかる、冠水のおそれのある場所
 - ・海水飛沫がかかる場所

□ 施工上のご注意

⚠ 注意

- ボルト、ねじは当社純正品の規定本数を使い、下記締付トルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガのおそれがあります。
※M4ねじ：2.5N・m±0.5N・m（25±5kgf・cm） ※M5ねじ：3.0N・m±0.5N・m（30±5kgf・cm）
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- インパクトドライバでねじを締め付けしないでください。部材、ねじやナットの破損の原因になります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ねじなどにゆるみがないか確認してください。

💡 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
※作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
※器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 穴加工の為にφ8mm、φ25mmの加工が可能な工具をを用意してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合には補修塗料で補修してください。

□ 基礎工事について

💡 お願い

- 取付側の製品の取付説明書にしたがってください。

□ 電気配線工事について

⚠ 警告

- 電気設計および電気工事は資格を有する電気工事店に依頼してください。
- 「電気工事士」の資格がある方が、「電気設備の技術基準」、「内線規程」、「労働安全衛生規則」など関連法令にしたがって施工してください。
- 必ず機器ごとに専用回路にして漏電ブレーカを設置してください。
- 感電のおそれがありますので、活線工事はしないでください。
- 機器の取付説明書を参照し、内線規程を厳守した部材を選定してください。
- D種設置工事を行ってください。
- 絶縁抵抗計（メガー）をコンセントや端子台の極間で使用しないでください。極間の電子部品が破損します。

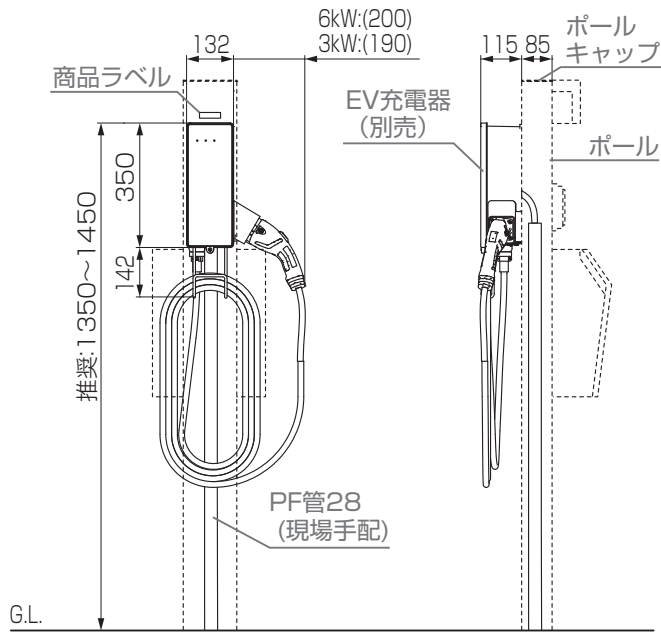
□ 施工の後に

💡 お願い

- チェックリストにしたがい、最終チェックをしてください。
- 施工終了後、充電器付属の特殊工具と、保証書を含む取扱説明書等を施主様にお渡しください。

1 基本寸法と各部名称

1-1 機能門柱FWへの取付例 埋設(内部)配管



●適用製品および配管方式

		適用製品
配管方式	新築	機能門柱FW/FP
	既築	埋設(内部)・露出

※詳しくは施工工事店とご確認ください。

💡お願い

- 取付側の製品ラベルが見えるように充電器を設置してください。
- ケーブルを三巻きした時に地面にケーブルが接地しないようにしてください。

2 事前準備

2-1 取付製品への穴加工

- 1: 取付製品にφ8の穴加工
- 2: 内部配管の場合は電源通線穴φ25mmの穴加工

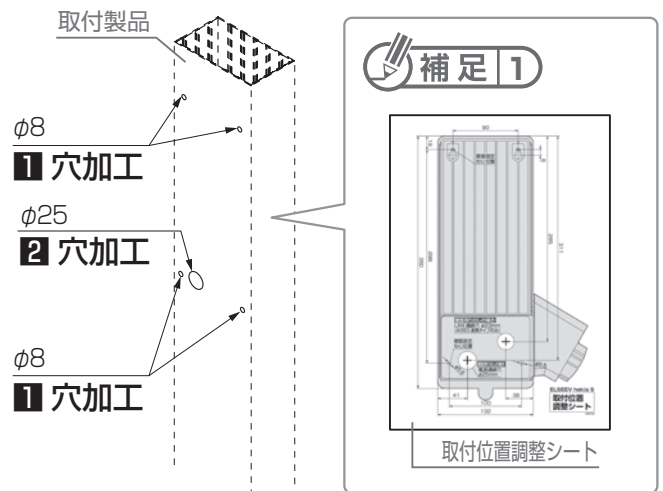
🔧補足 1

- 充電器付属の取付位置調整シートを製品にあてがい、「壁面固定ねじ位置」4点と「電源通線穴」をけがいてください。

🔧補足

- 露出配管の場合は電源通線穴の加工は不要です。

- 3: 加工後、取付位置調整シートと穴加工位置が合っているか確認



3 配線工事

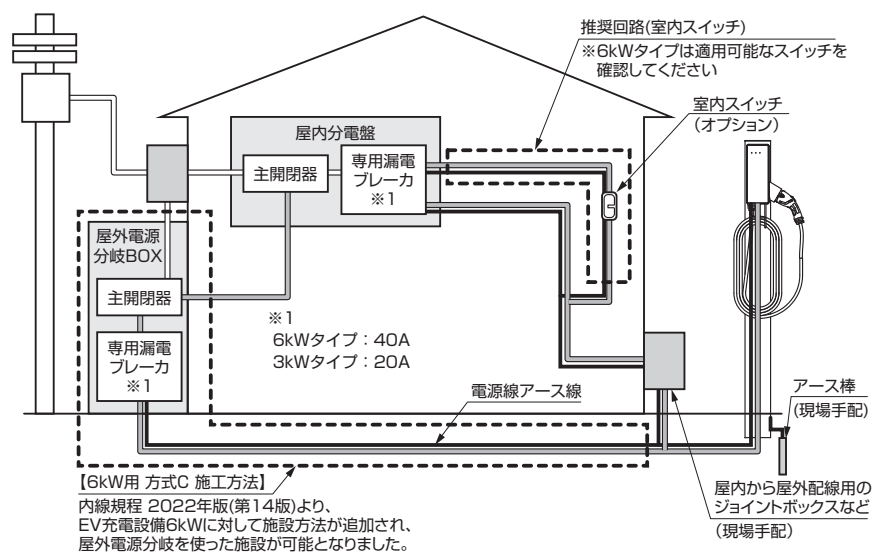
※下図を参考にして、施工前に配管・配線方法を決めてください。露出配管の場合は、充電器の取付説明書にしたがって施工してください。

⚠️注意

- 必ず、充電器の取付説明書を確認して、内線規定に沿った電線の選定と作業をしてください。
- 充電器の定格容量(200V/30A、200V/16A)を考慮した電気設計、電源配線をしてください。
- 主開閉器から充電器へは、必ず充電器毎に専用回路にして漏電ブレーカを設置してください。
200V 6kWタイプ:40A、
200V 3kWタイプ:20A
- 充電器のアース線は必ず接続してください。

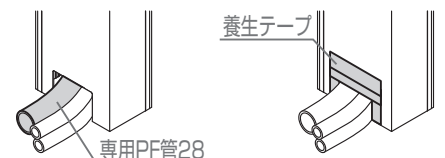
💡お願い

- ジョイントボックス、漏電ブレーカ、電線、端子、PF管、アース棒などは現場手配となります。機器の取付説明書を確認し、必要部材を準備してください。
- 埋設配管の場合は、充電器専用の配管を追加して配管後は隙間を養生してください。



🔧補足

- 専用PF管28(φ36.5mm)が配管できるように配管口を拡大してください。



4 電気配線

4-1 充電器の取付け

※露出配管の場合は、充電器の取付説明書にしたがって施工してください。

注意

- 電気設計および電気工事は資格を有する電気工事店に依頼してください。
- 「電気工事士」の資格所有者が「電気設備の技術基準」、「内線規程」、「労働安全衛生規則」など関連法令にしたがって施工してください。
- 充電器の取付説明書を確認し、必ずしたがって施工してください。

- 1: 特殊工具を使って機器のカバーと保護カバーを取り外す
- 2: 電源線用ふたを取り外し、本体底面にふた固定ねじで取付け

補足

- 特殊工具、ふた固定ねじは機器の説明書に付属しています。

- 3: 4か所【1a】を差し込み、A部2か所を【1b】で仮止め

補足 1

- 【1a】を差し込むときは、【M4】の表示を上にしてください。

補足 2

- A部に【1b】を5mmほど締めてから機器を引っかける。

- 4: B部2か所を【1b】で本締め

- 5: A部を本締め

- 6: 本体に電線およびアース線を接続し、動作確認

お願い

- 接続と動作確認は、必ず機器の取付説明書に沿ってください。

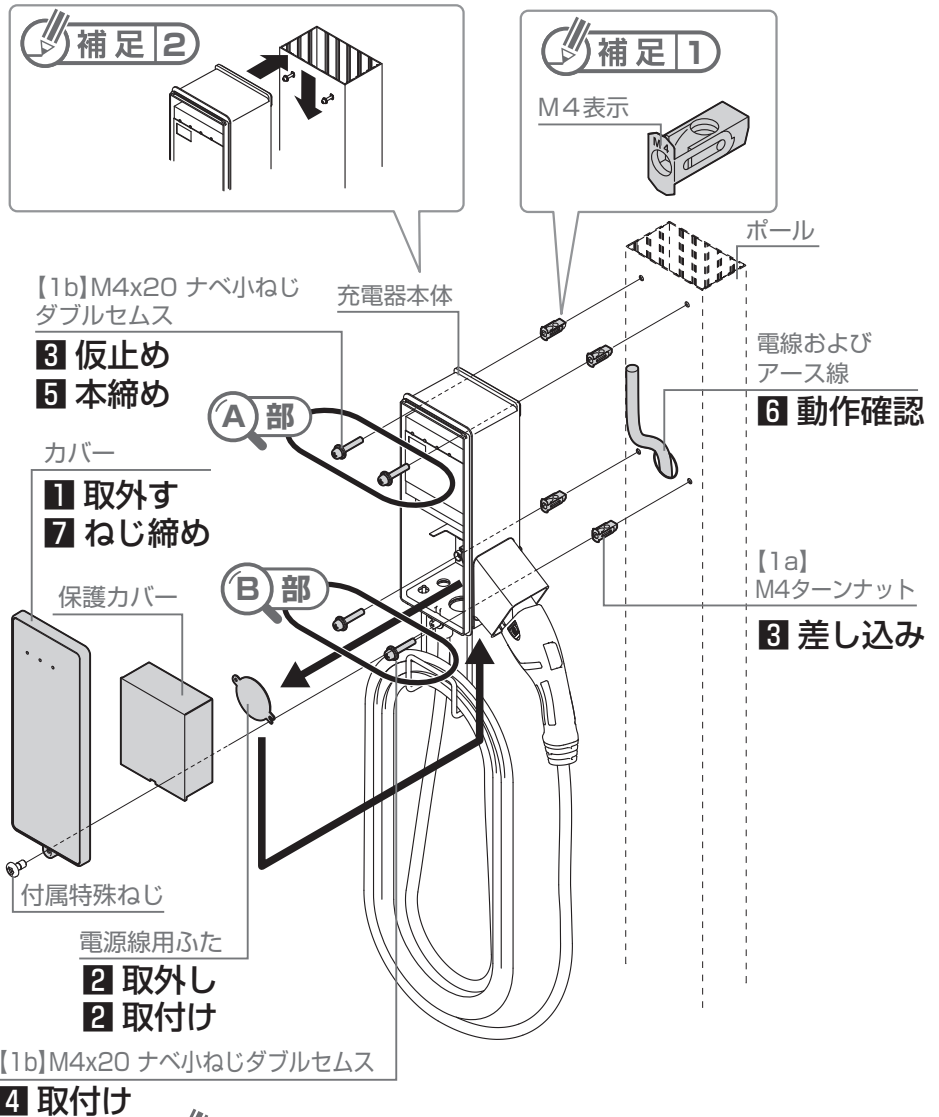
- 7: 機器の保護カバーとカバーを戻してねじ締め

補足

- 特殊工具は機器側の取扱説明書に戻して施主様に渡してください。

注意

- 機器の落下によるけがの危険性がありますので、取付作業中に機器から手を離さないでください。



補足

- 機器の取付説明書が無い場合は、二次元コードを参照するか、機器正面に表示してある品番でインターネット検索してください。

6kWタイプ



3kWタイプ



5 施工後の確認事項

お願い

- 施工後は、チェックリストにしたがって確認してください。
- 必ず充電器付属の保証書に必要事項を記入して施主様にお渡しください。
- 充電器の特殊工具を含む全ての説明書を必ず施主様にお渡しください。
- 操作方法・注意事項は、充電器と取付側製品の取扱説明書をご確認するよう施主様に伝えてください。

取説コード

EXM-160

JZZ639038
202401_1049